

水痘・帯状疱疹ウイルスにはじめて感染すると、水ぼうそうとして発症し、治った後もウイルスは体内の神経節に潜んでいます。**(潜伏感染)**
 加齢やストレス、過労などで免疫力が低下すると、ウイルスが再び活性化して帯状疱疹を発症し、皮膚と神経に炎症を起こします。
 神経の損傷がひどい場合、痛みが長く続くことがあります。

50歳以上の方を対象とした、帯状疱疹の発症を予防するワクチンがあります。

	乾燥弱毒性水痘ワクチン「ビケン」	帯状疱疹ワクチン「シングリックス」
ワクチンの種類	生ワクチン (生きているウイルスの病原性を弱めたもの)	不活化ワクチン (病原性をなくしたウイルスから作ったもの)
接種回数	1回のみ(皮下注)	2回(筋注) 2回目は1回目の接種から2か月後
予防効果	発症を50%減少 神経痛を70%減少	発症を95%減少 神経痛を90%減少
効果継続期間	8~10年で効果消失	10年で95%有効 (10年以上効果がもつ)
副反応	軽度の疼痛・発熱 水痘様発疹(2%)	中等度の疼痛・発赤腫脹 筋肉痛(40%)、疲労感(39%)、頭痛(33%)
その他	免疫機能低下のある方、妊婦は不可	免疫機能低下のある方も接種可能
費用	7,000円 (税込)	22,000円×2回 (税込)